



快適

やりたいことがすぐできる

パソコン生活

Book



マニュアルは、パソコン使いこなしの道しるべ

マニュアルガイド

MANUALGUIDE

添付マニュアルを賢く使って、パソコンを使いこなす第一歩に
購入の機種によって、VALUESTAR用またはLaVie用どちらかのマニュアルが添付されています。
この他に、モデルによって各種の小冊子やマニュアルが添付される場合があります。

必ず読む本

はじめにお読みください

パソコンを使うための、
接続とセットアップの方法を説明。
まずは、この本を読んで、
パソコンを使えるようにしましょう！



5つの目的別に合わせて読むマニュアル

画面で見るマニュアル

ばそガイド

「ばそガイド」は
パソコンの画面で見る電子マニュアル。
ソフトの使い方やQ&Aなど
役立つ情報がいっぱい！

「ばそガイド」については
巻頭の「画面で見るマニュアル「ばそガイド」」で
詳しく説明しています。



DVDステーション

DVDステーションは、このパソコンでできることや、パソコンの活用法をビデオや音声で楽しく紹介。見ているだけで楽しいので、一度試してみてください。

？
どんなことが
できるの？

やりたいことがすぐできる 快適 パソコン生活 Book (この本です)

「パソコンで何が
できるの？」に
答える、
パソコン使いこなし
のヒント集

このマニュアルを
読んだと、パソ
コンでどんな
ことが出来るか
わかるん
だ。

それぞれについて
詳しくは「ほせが
イド」やほかの
マニュアルを見
るのね。



？
忘れがちな
操作を
調べるには？

クイック操作シート

ローマ字の入力方法や
ソフトのはじめ方など、
つつい忘れがちな操作が
すぐに調べられる便利なシート。
手元に置いてパソコンを使いこなそう！



？
トラブルが
起きたら？

困ったときのQ&A

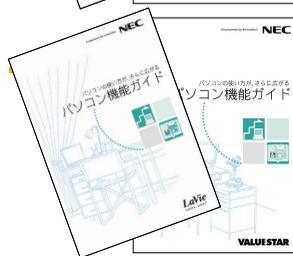
「パソコンが動かない！」
急なトラブルの時はこのマニュアルで解決。
再セットアップの方法もここに収録。



？
詳しい
パソコン
情報は？

パソコン機能ガイド

このパソコンについている機能の
使い方や各部の名称
周辺機器を使うときのポイント、
取り付け、取り外しの注意など。
詳しいパソコン情報はここ！



？
パソコンで
テレビを
見るには？

TV モデルガイド (TV モデルのみ)

パソコンでテレビを見るための接続、
設定、操作方法など。
録画したデータの利用方法も紹介。



インターネットを楽しみたいなら
はじめよう！ブロードバンド
インターネット活用ブック



NECが運営するプロバイダ「BIGLOBE」
への入会方法の他、楽しいサービスを紹介！

パソコンの使い方はここでわかる!

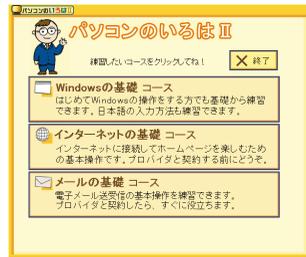
せっかくのパソコン、バリバリ使いこなしたい! だけど、どうしたらいいかわからない。大丈夫、このパソコンにはパソコンの操作を基本から練習できるソフトがついています。

● 基本マスターには「パソコンのいろは」 ●

「パソコンのセットアップは終わったけれど...次は何をしたらいいの?」
そんなあなたは「パソコンのいろは」
楽しみながら無理なくパソコンの操作が覚えられます。

「パソコンのいろは」

「パソコンのいろは」では、実際のソフトを操作しながら、パソコンの基本を学習できます!
日本語の入力方法、Windowsの基本やインターネット(「Internet Explorer」)、メール(「Outlook Express」)の基本操作を、実際の画面で練習できます。
メールの練習をするには、あらかじめメールの設定をしておく必要があります。



もっと詳しく

「パソコンのいろは」について

『はじめにお読みください』



「ばそガイド」- 「パソコンのいろは」を使ってみよう

● 画面で見るマニュアル「ばそガイド」 ●

「ばそガイド」はパソコンの画面で見るマニュアル。知りたいことを検索したり、ソフトの詳しい使い方を見たり、分からないことがあったりしたら、まず「ばそガイド」で探してみよう。

？ (ヘルプ) ボタン 「ばそガイド」のヘルプで「ばそガイド」の使い方を調べられる。

検索 (検索) ボタン 左側に知りたい内容 (例:「キーボード」など)を入力してボタンをクリックすると、入力した内容について調べられる。

「パソコンを使いこなそう」
このパソコンの設定や、入っているソフトを紹介。パソコン使いこなしのお手伝い。

「困ったときのQ&A」
トラブルの予防と対処法を紹介。トラブルは日頃の予防と落ち着いた対処が重要。

「サービス&サポート」
困ったときのサポート窓口を紹介。

「はじめてのパソコン」
パソコンの操作方法や、インターネット、電子メールの使い方を説明。「パソコンのいろは」については巻頭の「パソコンの使い方はここでわかる！」で、「こんなときの操作集」についてはこの次で詳しく説明。

「あれ、どうやるんだっけ？」のときは「こんなときの操作集」

「文字はどうやって入れればいいんだっけ？」「ファイルを整りたいんだけど...」やりたいことはわかっているのに、その方法がわからないときは、ここ。

文字入力、インターネット、電子メール、ソフトウェアなどジャンル別によくある操作方法が書いてあるから探してみよう！



ソフトナビゲーターを使おう

このパソコンに入っているたくさんのソフト。どれを使うのが迷ってしまいそう。そんなときは、「ソフトナビゲーター」を使えば目的や名前から使うソフトを選べる。



ソフトのインストール

マニュアルや「ばそガイド」で紹介されているソフトの中には、購入時の状態ではパソコンにインストールされていないものがあります。「スタート」メニューからソフトが見つからないときは、「ソフトナビゲーター」や「インストーラ-NX」などでソフトをインストールしてからご使用ください。

インストールする前に、「ばそガイド」の「アプリケーションの紹介と説明」の「アプリケーションの追加と削除」を参照して、インストール方法や注意事項を確認してください。

● ソフトのはじめ方 ●

デスクトップの「ソフトナビゲーター」をクリックして「ソフトナビゲーター」を起動。

● 左側からソフトのジャンルを選ぶ

● 「名前で選ぶ」をクリック

● 右側に表示されたソフトをクリックしてソフトを起動
ソフトがまだインストールされていない場合は、インストールがはじまります。

● ソフトの詳細な説明や使い方が知りたいときはここをクリック。
電子マニュアル「ばそガイド」が起動

お使いの機種によって画面が異なることがあります



もっと詳しく

「ソフトナビゲーター」について

「ばそガイド」 - 「アプリケーションの紹介と説明」 - 「50音別目次」

「インストーラ-NX」について

「ばそガイド」 - 「アプリケーションの紹介と説明」 - 「50音別目次」

目 INDEX 次

マニュアルは、パソコン使いこなしの道しるべ ～マニュアルガイド～

パソコンの使い方はここでわかる！

基本マスターには「パソコンのいろは」
画面で見るマニュアル「ばそガイド」

ソフトナビゲーターを使おう

ソフトのはじめ方

1 家庭のパソコン活用法

家族みんなでパソコンを使おう！ 2

- 1台のパソコンをみんなで使おう 2
- 家族それぞれにメールアドレスを 6
- 閲覧制限ソフトでインターネットも安心 6
- ファミリーウィンドウで家族の連絡 7

パソコンを使って便利に生活 9

- 豊富なソフトを使いこなし 9
- インターネットで情報収集 11
- パソコンで勉強しよう 13
- 家族でゲームを楽しもう！ 14

パソコンで年賀状作り 16

オリジナル音楽CDを作ろう！ 21

- マイベストCDを作ろう 21

パソコンで家族の記録 ~アルバム編~ 25

- デジカメで撮った写真をパソコンに 25
- 取り込んだ写真を編集する 27
- 取り込んだ写真をアルバムに 28

パソコンで家族の記録 ~オリジナルビデオ編~ 32

- デジタルビデオカメラから映像を取り込む 33
- 取り込んだ映像を編集する 35
- 編集した映像をデジタルビデオカメラに出力する 36
- 編集した映像をDVDやVideoCDに 37

パソコンで家族の記録 ~ホームページ編~ 39

家族のホームページでできること	39
ホームページを作る前に	40
ホームページを作ってみよう	41

2 ブロードバンド&セキュリティ

ブロードバンドで快適インターネット 46

ブロードバンドってなに?	46
オンラインチャットを楽しもう	48
テレビ電話を楽しんでみよう	50
インターネット電話で遠距離通話もお得!	52
ドット・ゲートサービスを使おう	53

これで備えるインターネット 58

インターネット、こんなトラブル	58
-----------------------	----

3 もっと広がるパソコン生活

新しいパソコンを買ったときは 64

ホームネットワークでできること	64
「ホームネット簡単設定ツール」で設定しよう	65

パソコンでテレビを録画 68

パソコンとテレビでできること	68
----------------------	----

パソコンで映画を見よう 70

1 家庭のパソコン 活用法

パソコンで、どんなことができるの？
普段の生活に役立つの？そんな疑問にお答え。
パソコンを活用して生活を楽しく便利にしちゃおう！



家族みんなでパソコンを使おう!

家族みんなで使うパソコンだから、自分好みの設定をしたり、好きな画像を壁紙にした
ら他のみんなが使いにくいのかも？
大丈夫。このパソコンには、1台を複数のユーザーで使うための機能がついています。

Let's Challenge!

1 台のパソコンをみんなで使おう



我が家にパソコンがやってきた。さっそく家族
みんなで使い始めたのはいいけれど、問題なの
がプライバシー。「プライベートなファイルや
メール、他の人に見られたくないな...」

それに、パソコンの使い方は人それぞれ。お父
さんに使いやすい設定が、お母さんや子供達に
使いやすいとは限らない。例えば壁紙だって、
好きな歌手や風景など、使いたい画像は様々。

そこで役に立つのが Windows XP のマルチ

ユーザー機能。これを使えば、1台のパソコンに家族みんなのパソコン設定を登録してお
いて、ユーザーアカウント(使う人のこと)ごとに設定を切り替えて使えます。キーボ
ードのファミリーボタンや、デスクトップ画面のファミリーチャンネルスイッチならユー
ザーアカウントをワンタッチで切り替えることができるし、各ユーザーのメールのチェ
ックを自動的に行ってくれる「自動メール受信ユーティリティ」もついている。



再セットアップするときは

パソコンの調子が悪く、どうしても再セットアップしなくてはいけないとき、アカウント
を追加している場合は、全員分のフォルダやファイルのバックアップを取らないと、大事
なファイルが消えてしまうことに。各ユーザーがそれぞれログオンして、バックアップを
取る必要がある。必ず『困ったときのQ&A』を参照してから再セットアップして。

ユーザーの登録をする

「ファミリー環境設定ツール」画面では、家族の登録が4人まで一度にできる。「ファミリー環
境設定ツール」は「制限ユーザ」「標準ユーザ」の人は自分では登録できないので、「管理ユー
ザ」の人に登録してもらおう。

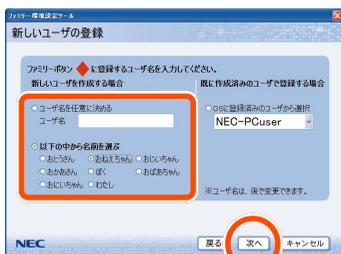
ここでは、VALUESTAR F を例にして説明しています。その他の機種では画面等が異なります。

1



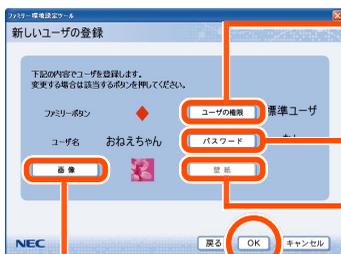
「ソフトナビゲーター」-「パソコンの設定」-「名前で
選ぶ」-「ファミリー環境設定ツール」をクリックして、
「ファミリー環境設定ツール」を起動する。起動したら、
「新しいユーザの登録」をクリック。表示された画面で
登録したいボタンを選んで「次へ」をクリック。

2



「ユーザ名」を選ぶか入力して「次へ」をクリック。

3



「ユーザの権限」を設定。「ユーザの権限」については、「ユーザーアカウントを簡単に管理」(p.5)を見て。

起動するときや、ユーザを切り替えるときにパスワードを入力できるようにできる。

パソコンの壁紙(画面の背景)を変更できる。変更できるのは、ログオンしているユーザの壁紙だけなので注意して。



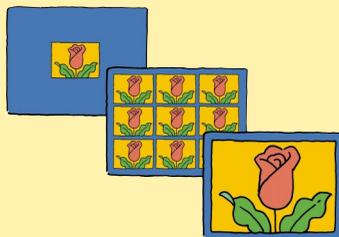
ログオンアイコン(ユーザーアカウントの絵)を変更できる。一覧から選ぶほかに、USBカメラが添付のモデルではUSBカメラで撮った写真を直接ログオンアイコンにすることも。

ここで、いろいろな設定ができる。自分好みに設定し終わったら、「OK」をクリック。これで、ユーザーの登録が終わった。



【並べ方でひと工夫】

壁紙にする写真は「中央に表示」「並べて表示」「拡大して表示」の中から選べる。並べ方でイメージも変わるから、気に入った並べ方を選ぼう。



1

家族の切り替えをする

パソコンに複数のユーザーアカウントが設定されていると、パソコンの電源を入れたときにどのユーザーアカウントで起動するかを選べる。

キーボードにファミリーボタンが付いている機種は、ファミリーボタンを押すだけで登録した設定でパソコンが起動。

また、このパソコンでは家族の誰かが使っていたパソコンを続けて他の人が使いたいときも、ワンタッチでユーザーアカウントを切り替えられるので便利。

キーボードにファミリーボタンが付いている機種ではボタンを使って、それ以外の機種ではデスクトップ画面にあるファミリーチャンネルスイッチをクリックするだけでユーザーが切り替えられる。

パソコンを起動したとき



ここをクリックしてユーザーアカウントを選ぶ。

途中で切り替えるとき

キーボードにファミリーボタンが付いている機種の場合



ボタンを押してユーザーアカウントを切り替える。
「自動メール受信ユーティリティ」の設定をしているときは、新しいメールを受信するとファミリーランプが点滅する。

キーボードにファミリーボタンが付いていない機種の場合

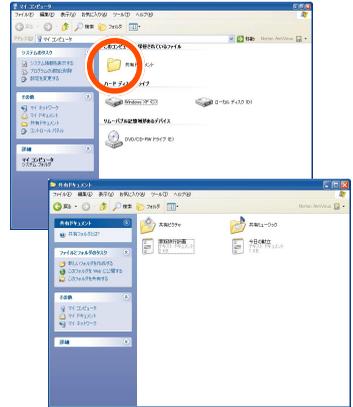
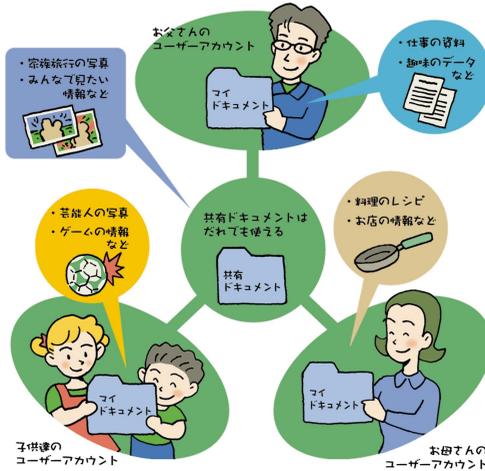


ここをクリックしてユーザーアカウントを切り替える。
「自動メール受信ユーティリティ」の設定をしているときは、新しいメールを受信するとファミリーチャンネルスイッチのアイコンの右下にメールマークが付く。

お使いの機種によって画面が異なります

みんなで使うファイルは「共有ドキュメント」へ

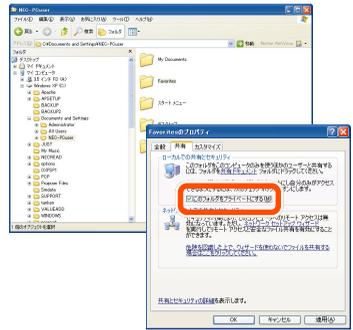
家族で撮った写真など、家族みんなで使いたいファイルは、「共有ドキュメント」に保存すればOK。「共有ドキュメント」に保存したファイルは、どのユーザーアカウントでも見たり、使ったりできる。



ファイルのプライバシーを守りたい

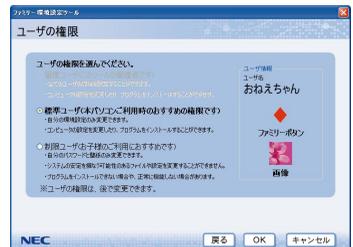
マイドキュメントのファイルやInternet Explorerの「お気に入り」などは、Cドライブの「Documents and Settings」フォルダの中の、ユーザーアカウント名のフォルダの中に保存される。他人がエクスプローラなどでアクセスした場合、これらのファイルは見えてしまう。

他人から見えないようにしたいときは、まずエクスプローラで見せたくないフォルダを探す。フォルダのプロパティ画面の「共有」タブで、「このフォルダをプライベートにする」をチェック。これで、自分のデータを他の家族に見られることもなくなる。



ユーザーアカウントを簡単に管理

ユーザーアカウントには、いくつかの種類がある。種類によって、パソコンの設定変更やソフトのインストールなどについて、できることの制限が決まっている。使う人の知識によって使い分けて。「ファミリー環境設定ツール」には、ユーザーアカウントを管理するための機能があるので、使ってみよう。



お使いの機種によって画面が異なります

家族それぞれにメールアドレスを

家族みんなでパソコンを使うなら、パソコンは1台でも、メールアドレスは人数分必要。普通、プロバイダに入会するとメールアドレスを1つもらえる。でも、追加料金を払えばメールアドレスを追加できたり、はじめから複数のメールアドレスをくれるプロバイダもある。契約しているプロバイダに問い合わせてみよう。

NECが運営するプロバイダ「BIGLOBE」では、家族会員の特典がついています。メールアドレスが用意できたら、ユーザーアカウントごとにパソコンにログオンしてメールソフトを設定すればOK。

もちろん、他のユーザーアカウントのメールを読んだりにはできないので、プライバシーも安心。

こんなことも

01

無料のメールサービスを利用

プロバイダからもらうメールアドレスの他にも、インターネットでは無料のメールアドレスを提供しているサービスも。普通のメールアドレスと同じように使えるものや、専用のホームページからメールを書いたり受信したりするものなど、いろいろある。それぞれに特長があるので、自分にあったサービスを探してみよう！

02

メールの自動受信を設定



家族それぞれにメールアドレスを設定したら、「自動メール受信ユーティリティ」で定期的にメールチェックをしよう。

メールを受信すると、キーボードにファミリーボタンが付いている機種では受信した人のボタンの横にあるランプが点滅して、メールが来たことを知らせてくれる。

それ以外の機種では、デスクトップのファミリーチャンネルスイッチのアイコンの右下にメールマークが付く。

閲覧制限ソフトでインターネットも安心



インターネットは便利で楽しいけど、子供に見せるには心配な情報もいっぱい。

でも安心して。このパソコンには、ホームページの内容を自動的に判断して、不適切なページを表示しないようにするソフト「i-フィルター」がついている。

これで子供達も安心してインターネットを楽しめる！

「i-フィルター」は、使用開始から1年経過すると更新手続きが必要。更新は有料となるので、継続して使うときは注意して。

ファミリーウィンドウで家族の連絡

家族の連絡やスケジュール管理をパソコンで。このパソコンに入っている「ファミリーウィンドウ」なら、「みんなの予定表」での家族のスケジュール管理や、「みんなの掲示板」を使った連絡などができる。

もちろん、別のユーザーアカウントでログオンしたときも予定やメッセージが見られるので時間が合わなくて直接話せないときなどに威力を發揮。

さらに、「ファミリーウィンドウ」はNECが運営するプロバイダ「BIGLOBE」の「BIGLOBEバインダ」サービスにアクセスして好きなジャンルの最新情報を入手することができたりと、使い方はいろいろ！

デスクトップの  をクリックして、「ファミリーウィンドウ」を起動

みんなの予定表（すべてのユーザーアカウントから見られます）
 家族みんなで使うカレンダー。誕生日や家族旅行など、イベントの予定を登録したり、カレンダーにデジカメで撮った写真を登録してアルバムを作ったりできる。
 カレンダーの表示方法も、1ヶ月の予定、1週間の予定、1日の予定と自由自在。



みんなの掲示板（すべてのユーザーアカウントから見られます）

家族専用の掲示板。伝言を残しておけば、その場にいなくても家族にメッセージが残せる。メッセージには名前とユーザーアカウントの画像が出るので、誰のメッセージかも一目瞭然。ちょっとした伝言や家族へのメッセージに便利！

情報ウィンドウ（自分専用の画面が表示されます）

インターネットに接続して、最新の情報を表示するところ。NECが運営するプロバイダ「BIGLOBE」の「BIGLOBEバインダ」と連携していて、天気予報、占い、ニュースなど、自分に興味のある内容だけを選んで最新情報が表示できる！

「BIGLOBEバインダ」の情報をカスタマイズして表示するには、ユーザーアカウントごとにBIGLOBEカフェ会員の登録（無料）が必要なので注意して。

こんなことも

01

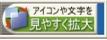
マウスポインタも自分流



マウスポインタだって、自分好みにアレンジ。「コントロールパネル」-「デスクトップの表示とテーマ」の「関連項目」-「マウスポインタ」で、マウスポインタの形や動きの設定ができる。いろいろ試して、使いやすいものを選ぶ。

02

アイコンや文字を大きく表示

「パソコンの画面はきれいだけど、文字が小さくて読みにくい...」使っていると目が疲れる...そんなときは、画面のアイコンや文字を大きく表示するソフト「LiquidView」を使おう。デスクトップの  をクリックしてサイズを選べば画面が見やすくなる！



もっと詳しく

マルチユーザー機能について

 ばそガイド」-「パソコンの設定」-「ユーザーの切り替え」-「マルチユーザー機能」

メールの設定について

 ばそガイド」-「インターネットと電子メールをはじめよう」-「電子メールをはじめよう」

「自動メール受信ユーティリティ」について

 ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

「ファミリー環境設定ツール」について

「ファミリー環境設定ツール」のヘルプ

「i-フィルター」について

 ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

「ファミリーウィンドウ」について

「ファミリーウィンドウ」のヘルプ

BIGLOBEについて

『はじめよう！ブロードバンドインターネット活用ブック』

パソコンを使って便利に生活

「パソコンで何をしたらいいの？」パソコンでできることはいろいろ。パソコンを使いこなして、生活を便利に楽しくしてみよう。



ソフトのインストール

説明のところに「**読**」がついているソフトは、このパソコンに添付の「ファミリーソフトDVD」からのインストールが必要です。「ファミリーソフトDVD」をCD/DVDドライブにセットしてインストールしてください。



豊富なソフトを使いこなし

このパソコンには最初から多くの数のソフトが入っていて、新しくソフトを買わなくてもできることがたくさん。たとえば、こんなソフトを使ってみては？

パソコンでお料理名人



パソコンと料理、なんて全然関係ない？いいえ、このパソコンには画面で見えるお料理レシピソフト「ポケットレシピ」が入っている。

「ポケットレシピ」では、材料や調理方法、カロリー、調理時間などから料理を検索できる。他にも、人数に合わせた分量を自動的に計算したり、家族を登録して分量やカロリーを計算したりと、パソコンならではの便利な機能がいっぱい。

おいしい料理で家族をあっと言わせよう！



インターネットで情報収集



「インターネットって便利だって言うけれど、何ができるの？」インターネットには生活に密着した便利な情報もいっぱい。インターネットの情報は早くて双方向性があるのが特長なので、積極的に使っていこう。

最新ニュースをインターネットで

インターネットで最新ニュースを見てみよう。新聞やテレビと違って、インターネットのニュースは随時更新されている。さらに、時間のあるときにいつでも見られるのも魅力。「BIGLOBEニュース」では、毎日最新のニュースを配信している。



「BIGLOBE ニュース」
<http://news.fs.biglobe.ne.jp>

こんなことも

01

専門ニュースのページを見る

総合ニュースの他に、音楽の新譜のニュース、映画情報など、ジャンル別にニュースを配信しているホームページもある。興味のあるニュースを配信しているホームページを「お気に入り」に登録して、毎日チェック！



映画情報ページ「シネマスクランブル」
<http://cinesc.cplaza.ne.jp/>



音楽の新譜ニュース「BIGLOBE ミュージック / アーティスト」
<http://music.biglobe.ne.jp>

地域の情報をホームページで

地域に密着した情報も、インターネットで手に入る。地名や地域をキーワードで探してみよう。また、たいいていの役所、役場はホームページを開いているので、一度見てみよう。地域のイベントや救急病院についてなど、役立つ情報がたくさん。



「BIGLOBE 地域情報」

<http://area.biglobe.ne.jp>

インターネットでお得に買い物

「インターネット」と「お買い物」の関係というと、インターネットショッピングやオークションが有名。家にいながら買い物ができるし、近所には売っていないような品物も、インターネットなら手に入るかも。

また、インターネットショッピングではなくても、よく行くお店のホームページがあるなら要チェック。お買い得情報や、割引クーポン券がホームページに掲載されているかも。



「BIGLOBE ショッピング」

<http://shopping.biglobe.ne.jp>



「BIGLOBE オークション広場」

<http://auction.biglobe.ne.jp>

121@store は、インターネットで24時間いつでも好きなときに商品の注文・購入ができるショッピングサービス。

商品の品揃えは、ソフトウェア、周辺機器など、デジタルライフを充実させてくれるアイテムが満載。支払方法は、銀行振込、クレジットカード、代金引換、割賦の中から選べる。

商品は注文から通常5日程度でご自宅へ。お届け希望日や時間帯指定も可能。

注文した商品について気になったら、「納期」「生産」「出荷」「配送」などの状況を24時間、ホームページで確認することができる。



「121@store」

<http://121ware.com/store>

画面は実際の画面と一部異なる場合があります



【どうやって見つければいいのか？】

役所やお店のホームページがあるらしいけど、URL（ホームページアドレス）がわからない。そんなときは、インターネットの検索を使って探そう。「Internet Explorer」の「BIGLOBE ツールバー」に役所やお店の名前を入力してウェブ検索をクリックして検索すれば、お目当てのホームページが見つかるはず。



Let's Challenge!

パソコンで勉強しよう

子供達には、パソコンでお勉強。気の進まない勉強も、パソコンを使えば楽しくできる！このパソコンには、幼稚園児から小学生まで使える教育ソフトから2学年分選んで使える「ケンチャコ大冒険シリーズ」や英語学習ソフト「LittleFox」が入ってる。楽しみながら勉強しよう！



「ケンチャコ大冒険シリーズ」



「LittleFox」



こんなことも

01

インターネットの教育サービス



「BIGLOBE 学習・受験」

<http://study.cplaza.ne.jp/index.html>

インターネットのホームページでも、いろいろな教育サービスが。年齢に合わせて、勉強できる内容も盛りだくさん。楽しく学べたり、受験に役立ったり。目的に合わせて利用して。

1

家庭のパソコン活用法

家族でゲームを楽しもう！

パソコンでも、家庭用のゲーム機みたいにゲームができる。このパソコンにはあらかじめ家族で楽しめるゲームが入っているので、家族で対戦してみよう！

スーパーパズルポブル 
 一人でも二人でも楽しめるパズルゲーム。
 ルールに沿って色とりどりのパブルを消していく。対戦では相手の邪魔をすることも。



「スーパーパズルポブル」

クイズマスター 
 「スポーツ」「カルチャー」「サイエンス」など、いろいろなジャンルから出題されるクイズの数はなんと50,000問以上。
 一人で楽しむほかに、二人で早押し対決もできる。
 家族のクイズチャンピオンを決めよう！



「クイズマスター」

リアルシミュレーションゴルフ LE 
 実在のゴルフ場をパソコンに再現。
 再現されたゴルフ場はズームしたり全体を見たりと、いろいろな角度から見られるし、プレイするゴルファーも自分で作れるので、実際のゴルフにも役立つ。
 お父さんは自分の分身になるゴルファーを作って楽しもう！



「リアルシミュレーションゴルフ LE」



もっと詳しく

「てきばき家計簿マム3」について

 「パソコンガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

「ポケットレシピ」、「家庭の医学」、「ケンチャコ大冒険シリーズ」、「LittleFox」、「スーパーパズルポブル」、「クイズマスター」、「リアルシミュレーションゴルフLE」について

「ファミリーソフトDVD」のトップ画面

「ゼンリン電子地図帳」について

 「パソコンガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

パソコンで年賀状作り

パソコンとプリンタを使って、自分だけのオリジナル年賀状を作ろう。このパソコンに入っている「筆王」を使えば、かんたんに思い通りの年賀状が作れる。



準備するもの

- パソコンに入っているもの
 - ・「筆王」
- 別に用意するもの
 - ・インクジェットプリンタ
 - ・年賀はがき（インクジェット対応のものがベスト）



購入時の状態で「筆王」はインストールされていません。ソフトナビゲーターの「文章・はがき作成」-「名前で選ぶ」-「筆王」をクリックし、インストールをしてください。

1



プリンタとパソコンを接続して、印刷できる状態にしておく。

2



「ソフトナビゲーター」-「文章・はがき作成」-「名前
で選ぶ」-「筆王」をクリックして「筆王」を起動。



【まずは、住所録の作成から】

「筆王」を起動すると、住所録ファイルを開く画面が表示される。住所録ファイルがまだないときは、住所録につける名前を入力して「開く」をクリック。2回目からは、作った住所録を選択して「開く」をクリックすれば、保存した住所録を編集できる。



メニューウィンドウ
行いたい操作を選ぶ。

関連コマンドウィンドウ
↓関連コマンド をクリックすると表示
される。
より詳細な操作や便利な機能を使う
ことができる。

やりたいことをここから選ぶ。



[↓関連コマンド で高度な編集]

関連項目には、編集に役立つ高度な機能が用意されているので、活用しない手はない。たとえば、住所が似ている宛先などの入力で、最初に入力した宛先の内容をコピーして、それを元に一部分だけ編集するなどの便利機能がある。

3



差出人（自分）のデータを登録しよう

差出人登録 をクリックし、メニューウィンドウの「差出人の情報を入力する」をクリックして表示されるウィンドウに、自分の名前や住所を入力。

4



宛先を入力しよう

「宛先を入力する」をクリックし、画面のメッセージにしたがって宛先の種類や宛先の住所などを入力して、「完了」をクリック。

「もう一枚カードを追加する」をクリックすると、連続して宛先を登録していくことができる。

5



はがきのデザインを作成する

 をクリックし、はがきに住所や宛名などを印刷する位置などをデザイン。

デザインや位置を調節する。

はがきの表面と裏面を切り替える。



【例文やイラストを活用しよう】

「筆王」には、あらかじめ例文や豊富なイラストが用意されているので、いろいろ組み合わせてオリジナルのデザインをすることもできる。また、例文やイラストを組み合わせた作例（テンプレート）もあるので活用してみよう。

6



はがきに印刷する

 をクリックして、印刷したい宛先の先頭が  になっていることを確認し、印刷する面を選ぶ。

印刷したい宛先が  になっていることを確認する。
 になっていない場合は、何回かクリックして  にする。

はがきの印刷したい面を選ぶ。



年賀状が完成！

筆王で作成した住所録は、いろんなときに使うことができる。
せっかく作成したのだから、暑中見舞いやクリスマスカードなど、もっといろんなことで活用してみよう。

体験談

印刷したときの失敗談

「できたー！」って、舞い上がっちゃったんですね。プリンタにはがきを逆さまにセットしちゃってて、気がついたら、宛先の面に「謹賀新年！」で真っ赤な文字が。急いでプリンタを止めましたけど、結局10枚くらい、郵便局で交換してもらいました。テスト印刷をしておけばよかった...

今度こそ、って印刷し直したら、50枚くらい印刷したところでまさかのインク切れ。運良く近所の電気屋さんがまだ開いてたから良かったけど、また冷や汗かきましたよ。

とにかく、あわてず落ち着いて、が鉄則だって思いましたね。インクも今は、ちゃんと買い置きするようにしてます。



次のステップ



年賀状を自分でデザインしよう

筆王には年賀状で使う干支などの画像がたくさん添付されているので、かんたんにかっこいい年賀状が作れる。

添付の画像を使ってデザインしてもいいけど、せっかくだからデジカメで撮った家族の写真やインターネットで見つけたお気に入りの画像を使ってみるのもいいかも。自分でイラストを描いて使うのも楽しそう。画像ソフトを使ってパソコンで絵を描いたり、紙にイラストを書いてスキャナで取り込んだりしてみよう。

こんなことも

01

住所録を活用しよう



「筆王」の住所録は、一覧表形式で印刷することもできるので、宛名印刷の他にも、ふだん使う住所録のようにも使える。頭文字や住所の件名などで絞り込んで検索する機能もあるので、登録している人が増えてきても、かんたんに検索できる。

また、「アドレスステーション2」を使えば「Outlook Express」などのアドレス帳とデータをやりとりしたり、同期することもできる。面倒な住所録の更新もかんたんにできる。

02

暑中見舞いも引っ越し通知も

年賀状の他に、暑中見舞いや引っ越しのお知らせにも「筆王」は活躍してくれる。あらかじめ用意されているイラストや例文を使えば、手軽にいろいろなのがきを作成できる！

03

プリンタがないときはプリントサービスを活用

「筆王」で作った年賀状は、デジタルプリントサービスに対応している。デジタルプリントサービスを使うと、プリンタを持っていなくても、インターネット経由でお店に印刷を注文してプリントしてもらえる。



もっと詳しく

「筆王」について

「筆王」のオンラインヘルプ

『筆王ユーザーズガイド』

DVDステーションの「ステップ編 オリジナルはがきをつくろう」

アドレスステーション2

パソコンガイド - 「アプリケーションの紹介と説明」 - 「50音別目次」

プリンタの接続

プリンタに添付のマニュアル

オリジナル音楽CDを作ろう！

「RecordNow DX」を使えば、持っている音楽CDからお気に入りの曲だけを集めたオリジナル音楽CDを作ることができる。作ったCDは、パソコンはもちろん、CDプレーヤーやカーステレオでも再生可能。

他にも、デジカメで撮った写真をCDに集めて友達にプレゼントするなど、使い方は色々！



準備するもの

パソコンに入っているもの
・「RecordNow DX」

別に用意するもの
・新品のCD-Rメディア
・マイベストCDに収録する曲の入った音楽CD
・プリンタなど（ジャケットなどを作る場合）



CDについての注意

- ・音楽CDなど、市販のCDは、著作権によって保護されています。個人で楽しむ以外の目的で複製することはできません。
- ・コピーコントロールCDなど一部の音楽CDは使用できない場合があります。

再生するときの注意

一部のCDプレーヤーでは再生できない場合があります。詳しくは各プレーヤーの製造元にお問い合わせください。



マイベストCDを作ろう

たくさんある音楽CDからお気に入り曲だけを1枚のCDにまとめて持ち歩きたい。「RecordNow DX」を使えば、そんなことも簡単にできる。

音楽CDを作るときの注意

マイベストCDを作るときは、失敗を防ぐため、こんなことに注意。

他の操作をしない

CD/DVDドライブが動いているときに「RecordNow DX」以外のソフトを使ったりすると、CD-R書き込み失敗の原因になることも。「RecordNow DX」を使うときは他のソフトは全部終了し、スクリーンセーバーなども動かないようにしておいて。また、ユーザーを切り替えたり、スタンバイ状態や休止状態にもしないで。



1



まずは曲選びから！

まずはマイベストCDに収録する曲選び。ここで、曲順も決めて曲目リストを作っておこう。



【曲数と曲順】

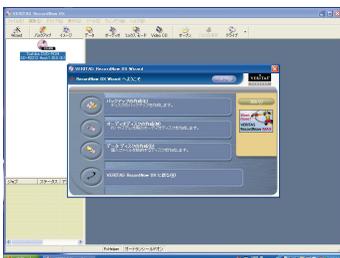
- ・ 収録できる曲数

CD-Rには、74分の音楽を録音できるものや、80分の音楽を録音できるものがある。曲にもよるけれど、だいたい収録できる曲数は10～15曲くらい。収録曲はあまり欲張りすぎないように選んで。

- ・ 曲順をメモ

音楽CDの中のデータは、曲名などとは関係なく、曲順で表示される。あらかじめ、マイベストCDに収録したい曲が元の音楽CDの何曲目なのかメモしておこう。

2



「ソフトナビゲーター」- 「音楽」- 「名前で選ぶ」- 「RecordNow DX」をクリックして、「RecordNow DX」を起動。

3



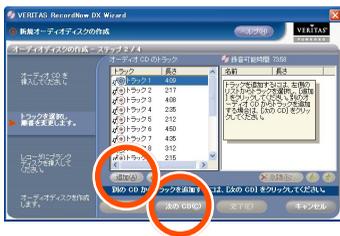
「オーディオディスクの作成」をクリックして、表示された画面で「他のCDからオーディオディスクを作成」をクリック。

4



自動的にディスクトレイが出てくるので、マイベストCDに収録したい曲の入った音楽CDをCD/DVDドライブにセットして、「次へ(N) >」をクリック。

5



マイベストCDに収録したい曲を選んで「追加(A)」をクリック。1枚目の音楽CDから、マイベストCDに収録したい曲を入れ終わったら、「次のCD(C)」をクリックして、音楽CDを入れ替える。

6



手順5をくりかえして、マイベストCDに収録するすべての音楽データを集めたら、「完了(F)」をクリック。

一度オーディオディスクを作ってしまうと、曲を追加できない。必ずすべての曲を集めてから「完了(F)」をクリック。

7



自動的にディスクトレイが出てくるので、新品のCD-Rメディアに入れ替えて「次(N)」をクリック。



しばらく待つと、CDが完成！完成したら、何はともあれ聴いてみよう。マイベストCDも大満足！



書き込みに失敗したCD-Rは残念ながら使えなくなってしまう。完全な失敗でなくても、曲の間に「プチプチ」という小さな音が入ったり、曲の先頭や最後がとぎれてしまったり。そんなときは、読み込み速度や書き込み速度を遅く設定してみて。

1



次のステップ

CD ラベルやジャケットを作る

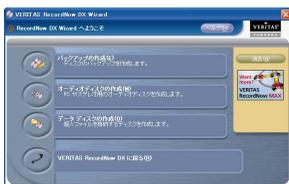
ケース用のジャケットを作れば管理しやすくなる上に、市販のCD のようにかっこよくなる。専用の CD-R メディアに直接印刷できるプリンタもあるので、それを使うのも一つの方法。



こんなことも

01

データディスクやバックアップを作る



「RecordNow DX」では、他にもデジカメの写真やパソコンのデータが入ったデータディスクを作ったり、CDに傷がついたときのためにCDのバックアップを作ったりできる。

データディスクは「データディスクの作成」、バックアップは「バックアップの作成」から作れるので、試してみてください。

一部にバックアップの作れないCDもあります。

02

CD-RW なら何度も書き込める

CD-RW とは、一回しかデータを書き込めないCD-Rと違って、データを書いたり消したりできるCDのこと。ちょっと持ち歩きたいデータを入れるのに便利。でも、その分CD-Rメディアよりもやや高価なので、目的にあわせて使って。



もっと詳しく

「RecordNow DX」について

📖 ばそガイド - 「アプリケーションの紹介と説明」 - 「50音別目次」
DVDステーションの「ステップ編 オリジナル音楽CDをつくらう」

パソコンで家族の記録 ～アルバム編～

家族旅行、運動会。デジカメ(デジタルカメラ)で撮った写真をパソコンに取り込んで保存しておけば、あとからいろんな場面で活躍すること間違いなし。「SmartHobby」を使えば、パソコンへの取り込みもかんたん。使いたい写真を、すぐに取り出せるように「蔵衛門デジブック」でアルバムを作って整理しよう。



準備するもの

このパソコンに入っているもの

- ・「蔵衛門デジブック」
- ・「SmartHobby」

別に用意するもの

- ・デジカメ
 - ・デジカメとパソコンをつなぐUSB ケーブル・アダプタなど
- ケーブルやアダプタは、デジカメに添付されていることもあります。

Let's Challenge!

デジカメで撮った写真をパソコンに

デジカメ(デジタルカメラ)で撮った旅行の写真を、パソコンに取り込んでデジタルアルバムにしてみよう。作ったデジタルアルバムは、いつでもパソコンで見られるので、とても便利。



1

家庭のパソコン活用法

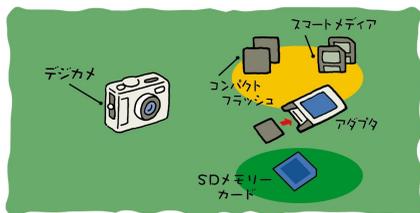
デジカメからパソコンに写真を取り込む方法はいろいろ。コンパクトフラッシュやスマートメディアなどの、「外部記録メディア」を使って取り込んだり、USBケーブルでつないだり。デジカメに添付のマニュアルを読んで確認してみよう。準備ができれば、さっそくパソコンに写真を取り込もう。



[ドライバが必要なことも]

デジカメによっては、初めてパソコンにつないだときに「ドライバ」が必要なものもあるので、デジカメに添付のマニュアルをよく読んで。

1



写真の入ったデジカメやメモリーカードをパソコンにつなぐ

2



「SmartHobby」が起動したら、取り込みたい写真を選んで「次へ」をクリック。
選択した写真をもう一度クリックすると、選択が解除される。

写真データの形式やデジタルカメラの機種によっては、USBケーブル接続で写真を取り込めない場合があります。

「SmartHobby」が起動しないときは、SmartHobbyのヘルプを見て「写真取り込み設定」を変更してください。

3



写真をパソコンに取り込むことができました。

取り込んだ写真の一覧が表示される。
クリックしたフォトライブラリの一覧を表示することもできる。

取り込んだ写真はフォトライブラリとして保存される。
フォトライブラリは、クリックして切り替えることができる。

取り込んだ写真を編集する

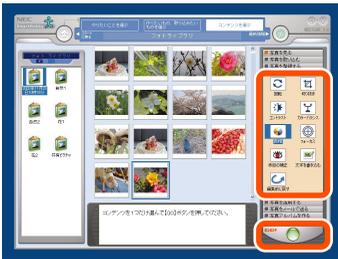
取り込んだ写真は、「写真を編集する」機能で文字を入れたり、色の調節をすることも。この他に、写真を種類別に整理したり、お気に入りの写真を印刷したりメールに添付して送ることもできるので活用しよう。

1



編集したい写真をクリックして選択し、「写真を編集する」をクリック。

2



好きな効果をメニューから選んでクリックし、OKをクリック。

3



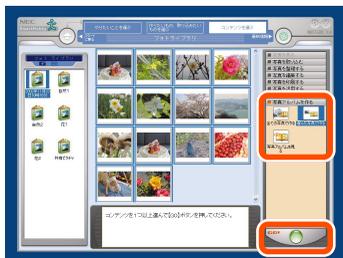
あとは画面に表示されるガイドにしたがって編集するだけ。編集が終わったら、「OK」をクリックして、手順2の画面に戻ってこよう。

取り込んだ写真をアルバムに

写真を編集したら、次はいよいよアルバム作成。デジカメやメモリーカードから取り込んだ写真を、デジタルアルバムにしてみよう。

デジタルアルバムは、「蔵衛門デジブック」のアルバムとして保存されるので、好きなときにアルバム形式で見れるので、とても便利。

1



アルバムを作る

アルバムに入れたい写真を選んで、「写真アルバムを作る」をクリック。

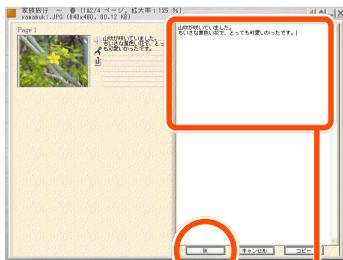
作成方法が表示されるので「選んだ写真で作る」をクリックして、をクリック。

2



アルバムの作成方法を指定するメッセージが表示されるので、初めてアルバムを作成するときは「新規にアルバムを作成」をクリック。アルバムのタイトルを入力して「OK」をクリック。

3



アルバムができあがったら、をクリックして記念写真にコメントを入れてメモリアル・アルバムを作ってみるのもいいかも。コメントを入れたら「OK」をクリックしてアルバムの編集ウィンドウに戻ろう。

ここにコメントを入力する。



[アルバムをCDに入れて配ることも]

作ったアルバムは、「蔵衛門デジブック」でいつでも見ることができる。また、アルバムの操作ウィンドウの「ビュー出力」で、ビュー付きで保存すれば、「蔵衛門デジブック」が入っていないパソコンでもアルバムを見れるようになる。焼き増ししたりするかわりに、デジタルアルバムを「RecordNow DX」でCDなどに保存して、友達にプレゼントすることも。



次のステップ



マルチメディアアルバムを作る

「蔵衛門デジブック」には、画像データ以外にも、映像・音声などのマルチメディアデータをアルバムに登録することができる。また、マイクロフォンを使って画像にメッセージを入れたり、好きな音楽をBGMにして音声付きスライドショーを楽しめる。

オリジナルカレンダーを作る

「蔵衛門デジブック」では、アルバムから好きな画像を選んでカレンダーを作ることができる。文字や背景色、レイアウトを自分好みに設定して、オリジナルカレンダーのできあがり！



こ な こ と も

01

SmartGalleryで画像管理



デジカメで撮った写真をシンプルに管理したい。そんなときは、「SmartGallery」を使おう。パソコンに入っている写真や映像などのデータを探すことができます。

02

インターネットでプリントを注文

デジカメで撮った写真も、普通の写真のようにプリントして、アルバムにしておきたい。そんなときは、コニカの「オンラインラボ工房」やBIGLOBEの「BIGLOBEフォトサービス」を使ってインターネットで注文してみよう。普通の写真と同じようにプリントして、宅配または郵送で自宅まで送ってもらうこともできる。

03

写真をメールで送る

デジカメで撮った写真なら、プリントしなくてもパソコンに取り込んで、すぐにメールに添付して送ることができる。「SmartHobby」や「SmartGallery」を使えば、送りたい写真を選んで、「Outlook Express」でかんたんにメールに添付して送ることも。



[添付メールを送る時のマナー]

メールにファイルを添付するときは、500Kバイトくらいの容量を目安に。ファイルの容量が大きいと、受け取れなかったり、受け取るのに時間がかかって迷惑になることも。ファイルの大きさは、「SmartGallery」の一覧表示でファイルを選択すると、ウィンドウの一番下に表示されるので、参考に。「SmartHobby」には、画像の容量を自動的に小さくする機能もあるので使ってみよう。添付ファイルをつけて送るときは、受け取る人のために添付したことを一言添えておくことも忘れずに。



もっと詳しく

デジカメとパソコンの接続

デジカメに添付のマニュアルまたは『パソコン機能ガイド』

「SmartHobby」について

「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartHobby」-「SmartHobby ヘルプ」
DVDステーションの「ステップ編 デジカメの画像を電子アルバムに撮りためる」

「蔵衛門デジブック」について

「スタート」-「すべてのプログラム」-「蔵衛門デジブック」-「蔵衛門デジブックヘルプ」
DVDステーションの「ステップ編 撮りためた写真を活用しよう」

「SmartGallery」について

「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartGallery」-「SmartGallery 3.1 ヘルプ」

「オンラインラボ工房」について

 ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

パソコンで家族の記録 ～オリジナルビデオ編～

最近では、高画質な家庭用デジタルビデオカメラが、たくさん出回っています。子供の運動会、家族旅行、たまったビデオを見るだけではなく、一歩進んでパソコンで編集にチャレンジ！DVD-Video形式でDVD-Rに保存すれば、プレゼントにも使える。



準備するもの

このパソコンに入っているもの

- ・「VideoStudio」
- ・「DVD MovieWriter」
VALUESTARのみ

別に用意するもの

- ・デジタルビデオカメラ



操作の流れ



- 1 まずは撮影**
何はともあれ、まずは撮影。

- 2 映像をパソコンに取り込む**
デジタルビデオカメラとパソコンをつないで、「VideoStudio」で映像をキャプチャする。

- 3 「VideoStudio」で自分好みに編集**
お気に入りのシーンを集めて編集したり、フェードインなどの効果をつけよう！
「VideoStudio」でキャプチャした映像のほかにも、「SmartVision」などで録画したテレビ番組なども編集することができる。

- 4 編集したビデオデータはDVテープやDVDに保存**
「VideoStudio」を使って編集したビデオデータは、そのままDVテープに保存しなおしたり、「DVD MovieWriter」を使って、DVD-VideoやVideoCDにすることもできる。
思い出の映像を、オリジナルビデオにして親戚にプレゼントすることも。



[保存のしかた、あれこれ]

編集した映像は、パソコンに保存しておけば、いつでも好きなときに見ることができる。「VideoStudio」を使えば、デジタルビデオカメラとパソコンを接続して、デジタルビデオカメラに保存しなおすことも。

「DVD MovieWriter」のついていない機種では、「RecordNow DX」を使ってCDにデータをバックアップ。映像データは意外に容量が大きいので、パソコンに保存しきれなくなる前にCDに保存しておこう。

Let's Challenge!

デジタルビデオカメラから映像を取り込む

まずは、デジタルビデオカメラで撮影した映像をパソコンに取り込んでみよう。パソコンのIEEE 1394コネクタやUSBコネクタとデジタルビデオカメラをつなげば準備はOK。

1



まずは撮影。

2



デジタルビデオカメラをパソコンにつないで、デジタルビデオカメラの電源を入れると、「Windowsが実行する動作を選んでください」と表示されるので、「ビデオのキャプチャと編集」をクリックして選択し、「OK」ボタンをクリック。

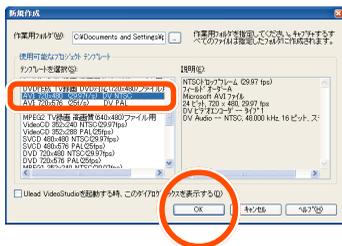
3



「プロジェクトの新規作成」をクリック。

1

4



テンプレートの選択欄で「AVI: 720 x 480 (29.97f/s) DV NTSC」を選択し、「OK」をクリックする。



【テンプレートは用途にあわせて選ぼう】

映像を出力するときには、用途にあわせて映像のフォーマットを選ぶ必要がある。ここでは、デジタルビデオカメラから入力して編集した後、デジタルビデオカメラへ保存するので、「AVI: 720 x 480 (29.97f/s) DV NTSC」というテンプレートを選択している。

デジタルビデオカメラから映像を取り込んで、DVDへ保存する場合は「DVD形式」のテンプレートを選択する必要があるので用途にあわせてテンプレートを選ぼう。

CD-RなどにVideoCDとして保存する場合は、手順4のテンプレート選択欄で「VideoCD 352 x 240 NTSC (29.97fps)」を選ぼう。

5



映像を取り込む

デジタルビデオカメラで映像を再生し、取り込みたい部分でをクリック。

取り込みたい部分の再生が終了したらをクリックすれば取り込みは完了。

取り込んだ映像を編集する

パソコンに映像を取り込んだら、次は「VideoStudio」でさまざまな編集をしてみよう。「VideoStudio」には、映像に文字を入れたり、トランジションなどの効果を入れるなどの高度な編集機能があるので、上手に活用して思い出のオリジナルビデオを演出してみよう。

「VideoStudio」では、画面上部に表示されている「ステップ」の順に編集作業を進めていく。ステップをクリックすると、そのステップで編集できるメニューが表示されるので順番に操作していこう。



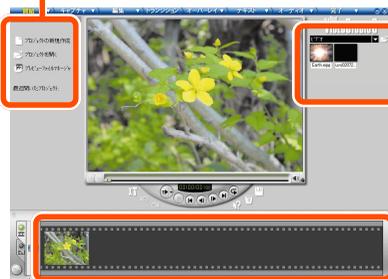
ここでステップを選んだり、どのステップのメニューが表示されているかが確認できる。



基本的な操作



オプションパネル
それぞれのステップで設定できるメニューが表示される。



ライブラリ
それぞれのステップで利用できる効果やオプションが表示される。

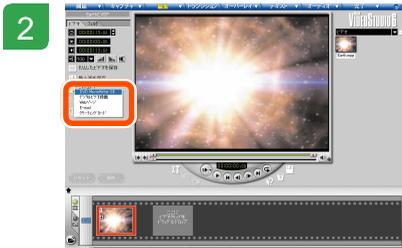
ビデオトラック
編集中のビデオファイルが表示される。

編集した映像をデジタルビデオカメラに出力する

編集した映像は「VideoStudio」を使えば、かんたんにデジタルビデオカメラに保存することができる。デジタルビデオカメラに編集済みの映像を入れて上映会をしたりと、便利に使えるのがポイント。



デジタルビデオカメラの電源を入れてから、デジタルビデオカメラを再生（VTR）モードにし、「完了」をクリック。
「ビデオファイルを作成」をクリックして「NTSC DV」をクリックすれば、準備は完了。



ビデオファイルが作成されたら、「エクスポート」をクリックし、「デジタルビデオ録画」をクリック。
これで、デジタルビデオカメラに録画がはじまる。

デジタルビデオへの録画が終われば、オリジナルビデオの完成！

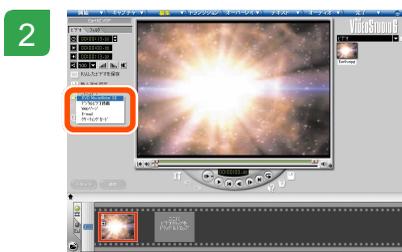
編集した映像を DVD や VideoCD に

編集した映像をDVD-Videoにしてみたい。そんなときは、「DVD MovieWriter」を使ってDVD-Rに保存すれば、かんたんにオリジナルのDVD-Videoにすることが。作成したDVD-Videoは、パソコンのDVDドライブでも、市販のDVDプレーヤーでも見ることができる。また、DVD書き込みができるドライブがなくても、「DVD MovieWriter」や「RecordNow DX」を使ってCD-RメディアなどにVideoCDとして保存することもできる。



1

「Video Studio」で「完了」をクリック。
「ビデオファイルを作成」をクリックして「NTSC DV」をクリック。



2

ビデオファイルが作成されたら、「エクスポート」をクリックし、「DVD MovieWriter SE」をクリック。



3

ビデオファイルを追加する場合は  をクリックし、ビデオファイルを追加する。

「出力フォーマット」欄が「DVD形式 4.7GB」になっていることを確認して「次へ」ボタンをクリック。VideoCDを作りたいときは、「VideoCD形式 (650MB)」を選択すればOK。

追加したビデオデータが表示されます。



4

 をクリックして、プレビューで出来上がりを確認し、「次へ」ボタンをクリックする。



設定ができれば  をクリックして、書き込みを開始！

DVD への書き込みが完了すれば、オリジナルビデオの完成！



こんなことも

01

テレビやビデオの映像も



TVモデルなら、デジタルビデオカメラで撮った映像の他にも、「SmartVision」で録画した番組やビデオの映像などもパソコンに取り込める。今まで撮りだめしたアナログのビデオカメラやVHSのビデオテープの映像をビデオデッキから取り込んでデジタルビデオにしたり、録画した番組の名場面集を作ってみるのもおもしろいかも。

02

映像にタイトルやメニューを

短編のビデオやシリーズものの映像には、市販のDVDのようにかっこいいタイトル画面やメニューをつけてみたい。「DVD MovieWriter」を使って、編集した映像にオリジナルのタイトルやメニューをつけて友達にプレゼントしよう！

03

オリジナルのDVDやVideoCDを作る

「DVD MovieWriter」を使えば、編集した映像をDVD-VideoやVideoCDにすることも。作ったDVD-Videoは、市販のほとんどのDVDプレーヤーで再生できるので、DVDプレーヤーで再生して大画面のテレビなどで楽しむこともできる。VideoCDの再生には、パソコンが対応プレーヤーが必要なので誰かにプレゼントするときは注意して。

パソコンで家族の記録 ～ホームページ編～

インターネットが普及して、手軽に自分のホームページを作れるようになりました。家族でパソコンを使うなら、みんなで家族のホームページを作ってみては？



準備するもの

このパソコンに入っているもの
・「ホームページミックス」

別に用意するもの
・ホームページ公開スペース
・ホームページに載せる写真など



注意 ホームページを作るときは

マイホームページは自由に作るものですが、世界中の人に見られるものでもあります。トラブルを防ぐためにも、こんなことに注意してください。

- ・自分や他人の個人情報（住所、電話番号など、他人に知られては困る情報）を書かない
- ・他人の悪口や誹謗中傷ととられることは書かない
- ・著作権や、肖像権のある写真やイラスト、音楽などを無断でのせない
- ・他のホームページにリンクさせるときは、相手の許可を取る

著作権について何も書いていなくても、人の作ったものや、撮った写真などには著作権があります。一般に「著作権フリー」と書いてあるもの以外は無断で使うことはできないので注意が必要です。



家族のホームページでできること

「ホームページって言われても、何も書くことがない」なんて思わずに。家族の紹介や、日記、趣味の話など書くことは何でもOK。たとえば、こんな使い方はいかが？

日記やアルバムをホームページに

家族の出来事や子供達の成長の記録を、日記のようにホームページに載せてみては？ 家族や親戚で見ても楽しいし、月日がたってから見れば懐かしい思い出がよみがえること間違いなし！

家族旅行やペットの写真をまとめてホームページに載せておけば、遠くの親戚や知り合いもいつでも写真が見られる。

ホームページの画像は相手のパソコンでも保存できるから、アドレスを教えてあげて欲しい写真だけをプレゼントすることも。



ホームページを作る前に



ホームページ作成の流れ



ホームページをインターネットに公開するには、ホームページスペースが必要。「ホームページミックス」には、カンタンな手続きでページを公開できるサイトも用意。トライアル期間中は無料で公開できます。詳しくは添付のJ-Sheetをご覧ください。それ以外にも、自分が入っているプロバイダでホームページを開くこともできる。プロバイダに確認してみよう。

1 ホームページスペースを用意する

2 「ホームページミックス」でホームページを作る

3 「ホームページミックス」でインターネットに登録する



体験談

「ホームページで家族の交流」

今は、東京に住んでいるから、実家の両親とはなかなか会えないんです。子供のこととか、すごく心配してくれるんですけど、電話とか手紙じゃなかなか伝わらないことも多くって。

それで、子供達の様子を写真とかビデオに撮ってホームページを作ることにしたんです。それなら、両親も好きなきときに見られるし、私もあいている時間にホームページを作れるから。両親もすごく喜んでくれたんですけど、最近、掲示板に「更新が遅い！」って催促が・・・(笑)



駒本 紀美さん(31)

ホームページを作ってみよう

さっそく、ホームページを作ってみよう。このパソコンには、ホームページを作るソフト「ホームページミックス」がついているので、すぐにホームページを作りはじめることができる。

ホームページミックスには、ホームページを作るための背景画像やタイトル、ボタンなどのサンプルがたくさん用意されているので、詳しい知識がなくてもあなたのイメージにあったホームページが作れるはず。



「ソフトナビゲーター」-「インターネット」-「名前で選ぶ」-「ホームページミックス」をクリックして「ホームページミックス」を起動。をクリック。ホームページの名前を入力して「進む」をクリック。



元になるページ作り

テンプレートの中から好きなデザインを選んで、「進む」をクリック。



作りたいページのボタンを選んで「追加」をクリック。作りたいページをすべて追加したら「進む」をクリック。



ホームページの全体の構成が表示されるので「完了」をクリック。

5



ページを切り替える。

本文を編集したり、写真を入れたりできる。

 などのマークや写真が編集できる部分。
マークや写真をクリックして。



【ホームページの編集】

- ・編集はワープロそっくり

 などのマークをクリックして文章を入力しよう。文章の編集はワープロソフトと同じようにできる。写真、ビデオ映像、音楽も入れられるので、いろいろ試して自分好みのページを作ろう。

- ・ホームページの構成

ホームページは、たくさんのページを「リンク」という機能でつないで作る。「ホームページミックス」で作れば自動的に各ページへのリンクができるので、難しいことを知らなくても大丈夫。

6



編集が終わったら、 (プレビュー) をクリックして、イメージ通りにできているか確認。

7



インターネットに登録

確認が済んだら、ホームページのデータを保存。

 (アップロード) をクリックして、インターネット上のホームページスペースに登録。これで世界中からホームページが見られる！



[ホームページに載せる画像]

ホームページに写真やイラストをのせるときは、ファイル形式やサイズに注意。ホームページにのせられる画像は、「JPEG (ジェイペグ)」形式か「GIF (ジフ)」形式のファイル。デジカメはだいたい「JPEG」形式になっているけれど、スキャナで取り込んだ画像を使うときは、「JPEG」形式か「GIF」形式で保存するようにして。それと、あまり大きな写真をたくさんの上ると、ホームページが表示されるまでに時間がかかるようになる。数やサイズなど、全体のバランスを考えて写真を使おう。

こ ん な こ と も

01 BIGLOBEのホームページ作成サービス を利用する



「ホームページ広場」

NECが運営するプロバイダ「BIGLOBE」では、次のようなホームページ作成サービスを利用することもできる。

- ・「ホームページ広場」
初心者だって楽しみながらホームページを開設！ホームページ作りをサポートするツールがたくさん。
<http://homepage.biglobe.ne.jp/>
- ・「らくらくホームページ」
好きな画面を選んで文字を入れるだけで、簡単にホームページができてあがる！
<http://cardweb.kingdom.biglobe.ne.jp/>
- ・「チャットボードセット」
ホームページにチャットや掲示板の機能をつけられるお得なセット。ホームページを見に来た人の意見が聞ける投票ランキングも利用可能。
<http://chabo.kingdom.biglobe.ne.jp/>



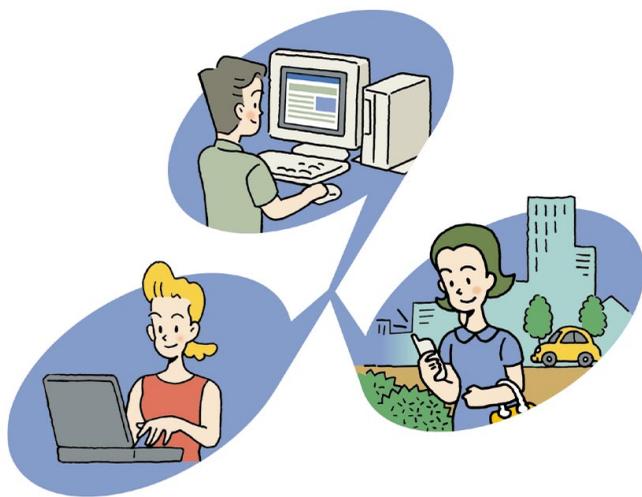
も と 詳 し く

「ホームページミックス」について

- 「スタート」- 「すべてのプログラム」- 「JUSTSYSTEM アプリケーション」- 「ホームページミックスのマニュアル」
- 「ホームページミックス」のヘルプ
- DVD ステーションの「ジャンプ編 チャレンジ！ホームページをつくろう」

ブロードバンド & セキュリティ

新しいインターネットの形、
「ブロードバンド」でパソコンがさらに楽しく。
さらに、ウイルスや不正進入への対策法もご紹介。
安心快適にインターネットを楽しもう！



ブロードバンドで 快適インターネット

最近よく耳にする「ブロードバンド」。なんだかすごいインターネットらしいけど、どんなところがすごい？ どうすればできるの？

ブロードバンドインターネットの種類、はじめかた、ブロードバンドならではの魅力をご紹介します。

Let's Challenge!

ブロードバンドってなに？

ブロードバンドは「広帯域」という意味で、今まで主流だったアナログモデムより帯域が広く、ずっと速く快適にインターネットを利用することができる接続サービスのこと。

画像や音楽がたっぷりのホームページも快適に

ブロードバンドサービスでは、今までアナログの電話回線では時間がかかってイライラしていた画像の表示や、サイズの大きな音楽ファイルのダウンロードもすぐに終わる。なぜならブロードバンドサービスは、これまでのアナログモデムにくらべて、10倍以上の速さでインターネットに接続できるから。時間がかかりすぎて敬遠していた画像がたっぷりのホームページやインターネットのストリーミング放送もめいっぱい楽しむことができる。



常時接続で24時間使い放題



ブロードバンドサービスのほとんどは、常時接続（定額料金でインターネットを24時間使い放題）なので、時間を気にせずインターネットを楽しめるのも特長。昼でも夜でも好きなときに好きなだけインターネットを楽しめる！

今までよりずっと速くて快適、しかも何時間でもつなぎ放題といいことずくめのブロードバンドサービス。その中で今もっとも注目されているのがADSL、CATV、FTTHの3種類のブロードバンドサービス。

ADSL (エー・ディー・エス・エル)

一般の電話回線(アナログ回線)を使った高速なインターネット回線のこと。今ある電話回線をADSL用に切り替えるだけで手軽に利用できる。また、サービスを提供している会社が多いのでサービス内容など、選択肢が多いのも魅力。最近では利用料金はほとんどかわらずに、より高速なインターネットに接続できるサービスが登場しはじめたので、自分が利用するエリアで、どんなサービスがあるのか提供されているのか調べてみよう。

CATV (ケーブルテレビ)

ケーブルテレビの、ケーブルを使った高速なインターネット回線のこと。ADSLや光ファイバーのサービスで提供されていないエリアでも、ケーブルテレビのサービスが提供されていれば、導入することができる。ケーブルテレビに加入しているなら比較的安く、かんたんに導入できるのも利点。

FTTH (エフ・ティー・ティー・エイチ)

光ファイバーを使った高速なインターネット回線のこと。ADSLなどに比べて利用料金が割高になるが、現在提供されているインターネット回線の中でスピードは1番。インターネットテレビやインターネットラジオなどのストリーミング放送や、音楽、動画などのコンテンツを満喫したいのなら、FTTHがおすすめ。利用できる地域がまだ限られているのでサービスを提供している会社に確認しよう。



【いろいろなブロードバンドサービス】

このパソコンには、いろいろなプロバイダに入会手続きをするためのソフトがあります。その中には各社のブロードバンドサービスの紹介ページもあるので、デスクトップ画面の「BIGLOBEでブロードバンド!!」や「インターネットを始めよう!ブロードバンドを始めよう!」をチェックしてみるといいかも。

利用できるサービスを調べよう

利用したいサービスが決まったら、まず自分の住んでいる地域がサービス提供エリアか調べてみよう。サービス提供エリア内でも、回線の状態などで利用できない場合もあるので、まずはサービスを提供している会社のホームページや資料でチェックしてみよう。

利用可能地域

利用料金

サービス内容



オンラインチャットを楽しもう

オンラインチャットとは、インターネットを通していろいろな人たちと会話（チャット）すること。たとえば、友達と2人で、あるいはサークルの友達や趣味のあう人たちとミーティングや井戸端会議、なんてことができる。インターネットを利用するので、電話のように通話料金もかからないので、遠くに住んでいる友達とだって気軽に楽しめる。みんなでワイワイおしゃべりを楽しもう！



準備するもの

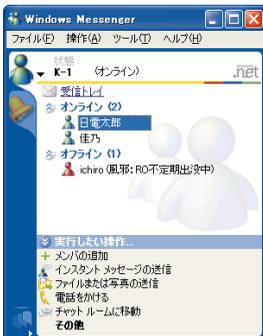
- パソコンに入っているもの
 - ・「Windows Messenger」
- 別に用意するもの
 - ・.NET Passport（ドット・ネットパスポート）のアカウント



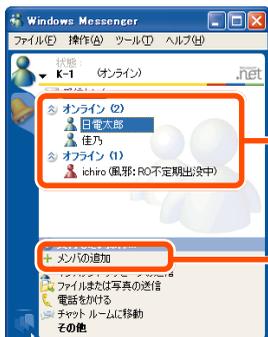
【.NET Passport（ドット・ネットパスポート）に登録しよう】

「Windows Messenger」はメールアドレスを持っていれば、誰でも無料で利用することができる。利用する前に「.NET Passport」に登録する必要があるので、「Windows Messenger」を起動したときに登録を。

チャットしたい相手を選ぼう



インターネットに接続してから、「ソフトナビゲーター」-「メール・コミュニケーション」-「名前で選ぶ」-「Windows Messenger」をクリックして「Windows Messenger」を起動。



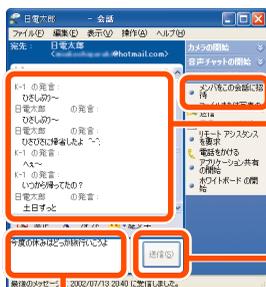
相手がチャットできる状態がここで確認。オンラインならダブルクリックで、すぐにチャットOK。

メンバーの追加は、ここをクリック。

まずは、チャットしたい相手がオンラインかどうか確認しよう。はじめてのときは、「メンバの追加」をクリックしてチャットしたい相手を登録しよう。メンバーに追加するには、電子メールアドレスが必要なのであらかじめ聞いておくのを忘れずに。

チャットを楽しんでみよう

チャットするためのウィンドウが表示されたら、準備完了。



他のメンバーを追加してチャットするときは、ここをクリック。

ここに会話の内容が表示される。

クリックしてメッセージを送る。

メッセージ入力はこちら。



もっと詳しく

「Windows Messenger」について

👤 「ぼそガイド」 - 「アプリケーションの紹介と説明」 - 「50音別目次」

「.NET Passport」について

「Microsoft .NET Passport」のホームページ (<http://www.passport.com/>)

テレビ電話を楽しんでみよう

インターネットを使って、一足先にテレビ電話を楽しもう。マイクとヘッドフォン、USBカメラがあれば「Windows Messenger」を使って、すぐにはじめられる。チャットと同じで料金はかからないので、安心してテレビ電話を楽しもう。



準備するもの

- パソコンに入っているもの
 - ・「Windows Messenger」
 - ・マイク内蔵 USB カメラ 添付モデルのみ
- 別に用意するもの
 - ・USB カメラ
 - ・ヘッドフォンマイク
 - ・マイク内蔵 USB カメラ添付モデル以外の場合

1



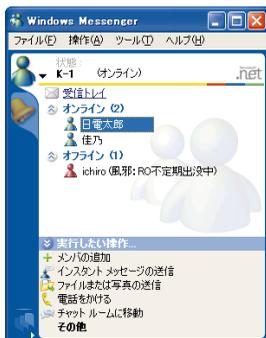
USB カメラ、ヘッドフォンマイクをパソコンに接続。



【通話相手にもテレビ電話の準備が必要】

通話をする相手とテレビ電話を楽しむには、通話する相手にも、USB カメラやヘッドフォンマイク、テレビ電話の設定が必要。

2



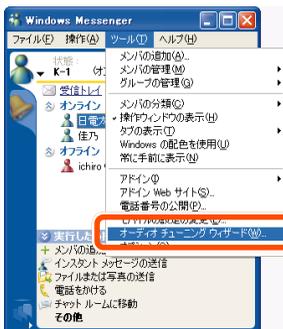
インターネットに接続してから、「ソフトナビゲーター」-「メール・コミュニケーション」-「名前で選ぶ」-「Windows Messenger」をクリックして「Windows Messenger」を起動。



【「Windows Messenger」の設定をしておこう】

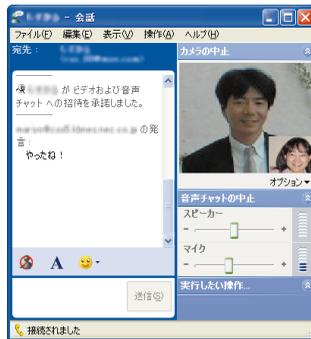
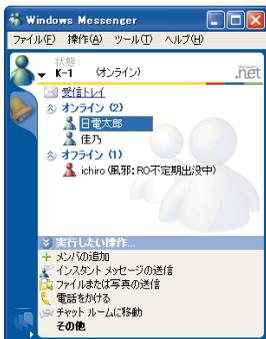
テレビ電話をはじめる前に、「オンラインチャットを楽しもう」(p.48)を見て、「Windows Messenger」を使えるように設定をしておこう。

3



「ツール」 「オーディオとビデオのチューニングウィザード」をクリックし、表示されたウィンドウのメッセージに当たって、カメラ、マイク、ヘッドフォンを調整。

4



通話する相手をダブルクリックし、会話ウィンドウが表示されたら「カメラの開始」をクリック。



相手が通話にでたら OK。相手の顔を見ながらテレビ電話を楽しもう！



もっと詳しく

「Windows Messenger」について

「オンラインチャットを楽しもう」(p.48)

📖 「ばそガイド」 - 「アプリケーションの紹介と説明」 - 「50音別目次」

ヘッドホンマイク、USB カメラの接続

『パソコン機能ガイド』

2

ブロードバンド&セキュリティ

インターネット電話で遠距離通話もお得！



ブロードバンドインターネットを利用すれば、電話回線のかわりにインターネットで電話、なんてことができちゃう。インターネット電話は遠距離や国際通話でも、通話料金が格安なのが特徴。このパソコンに入っている「dialpadインターネット電話」を使えば、長距離通話や国際通話も格安に。



dialpad インターネット電話

パソコンから一般電話へ。国内はもちろん、海外にも格安で電話がかけられる。さらにdialpadインターネット電話を使っている会員同士なら通話料は無料に。



デスクトップ画面の [インターネット電話の紹介](#) をクリックすると、さまざまなインターネット電話サービスの一覧を見ることができる。「dialpadインターネット電話」もここから利用できる。それぞれのサービスを比べて、自分にあったサービスを選ぼう。



もっと詳しく

ヘッドホンマイクについて
『パソコン機能ガイド』

ドット・ゲートサービスを使おう

ドット・ゲートサービスは、外出先のパソコンや携帯電話、PDA などから家のパソコンにインターネットを通じて接続して、家のパソコンに入っているメールや画像、その他のデータを見たりするサービスのこと。他にも、USB カメラが添付のモデルでは、外出中の家の様子をカメラで見たり（ライブカメラ）TV モデルなら、外出先からテレビの録画予約をしたりも。

外出先でも家のパソコンのデータを使えるのでパソコン生活がさらに便利になる！



インストールが必要

ドット・ゲートサービスで外出先から画像を一覧で見たり、テレビの録画予約をしたり、ライブカメラを見るためには、あらかじめ、「ソフトナビゲーター」を使って「Web アルバム」「TV 録画予約（ドット・ゲートサービス用）」「ライブフォト/i」をインストールしてください。

TV モデルのみ

ユーザーを切り替えない

ドット・ゲートサービスは、1人のユーザーで使うサービスです。複数のユーザーでこのパソコンを使っている場合は、ドット・ゲートサービスの利用中はユーザーアカウントを切り替えないでください。

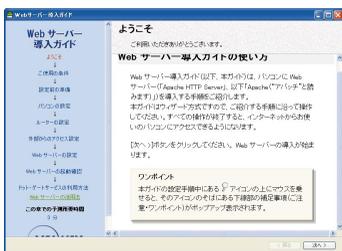
ドット・ゲートサービスを使う準備

ドット・ゲートサービスを使うためには、いくつかの準備が必要。といっても、このパソコンに入っている「Web サーバー導入ガイド」の説明を見ながら設定すれば特別な知識はいらないので、安心して。

ADSL サービスと契約する

ドット・ゲートサービスを使うには、ADSL サービスとの契約が必要。契約をしていない場合は、加入しているプロバイダに問い合わせ试试看。

「Web サーバー導入ガイド」を使う



「ソフトナビゲーター」- 「外出時の利用」- 「名前を選ぶ」- 「ドット・ゲートサービス / Web サーバー導入ガイド」をクリックして、「Web サーバー導入ガイド」を起動。

「Web サーバー導入ガイド」の説明を見ながら設定すると、このパソコンでドット・ゲートサービスが使えるようになる。

USBカメラのセットをする

USBカメラをセットしておく、「ライブフォト/i(.Gateサービス)」を使っていつでも家の様子がチェックできる。例えば、家で留守番をしているペットの様子を見たいときなどに便利！

番組表を取得しておく（TVモデルのみ）

あらかじめ「SmartVision」の番組表を取得しておく、外出先からテレビ番組の録画予約ができる。うっかり予約を忘れたときも、これでOK。



ドット・ゲートサービスを利用する（外出前）

まずは外出先で使いたい機能にあわせて、外出前にパソコンを準備。

外出先で画像やデータを見たいとき

外出先で使いたいデータをあらかじめ集めておく。購入時の状態では、「Webフォルダ」では「マイドキュメント」のデータ、「Webアルバム」では「マイピクチャ」の画像がドット・ゲートサービスで見られるようになっているので、ここに外出先で使うデータを集めておこう。



【準備するデータ】

・データの数に注意

「マイドキュメント」や「マイピクチャ」に保存してあるデータが多すぎると、外出先から見るときに時間がかかって大変。ドット・ゲートサービスを使うときはあらかじめ使うデータだけを入れておくようにして。

・文字はテキスト形式で

買い物メモやちょっとした覚え書きなど、文字だけの情報は「メモ帳」を使ってテキスト形式で保存しよう。テキスト形式で保存したデータは、携帯電話からも見られるので便利。

・画像はJPEG形式で

写真などの画像を携帯電話から見るときは、画像はJPEG形式で保存。ドット・ゲートサービスの「Webアルバム」で画像を見るときは、元の画像が大きくても自動的に携帯電話で見やすいサイズに変えてくれる。ちょっとした写真を外出先で人に見せるときなど活用しよう。

ライブカメラで留守中をチェックしたいとき「スタート」、「すべてのプログラム」、「ライブフォト」、「ライブフォト (.Gate サービス)」をクリックして、「ライブフォト/i」を起動。「ライブ配信開始」をクリックして、配信を始める。



準備が終わったら、インターネットに接続してドット・ゲートサービスが使えるようにしよう。

1



パソコンがインターネットに接続されていることを確認する。

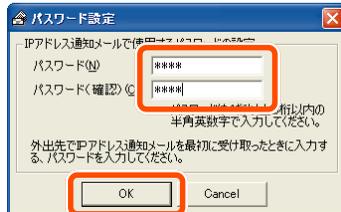
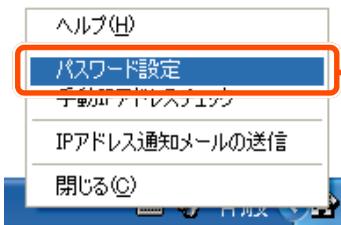
インターネットに接続されているときは、通知領域に  が表示されるのでチェック。

2



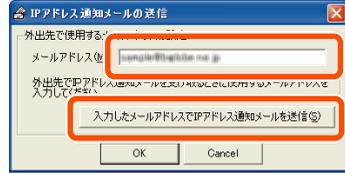
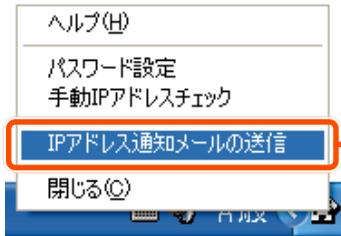
通知領域のドット・ゲートサービスのアイコンが  になっているときは、クリックして  にして、ドット・ゲートサービスを開始。

3



通知領域の  をクリックして、「パスワード設定」をクリック。表示された画面で、ドット・ゲートサービスで使うパスワードを入力して、「OK」をクリック。

2



接続先に通知をする

通知領域の  をクリックして、「IP アドレス通知メールの送信」をクリック。表示された画面で、外出先で使うパソコンや携帯電話、PDAのメールアドレスを入力して「入力したメールアドレスでIP アドレス通知メールを送信」をクリック。

これで外出前の準備は完了。パソコンの電源は入れたまま、インターネットにもつないだままの状態で外出しましょう。

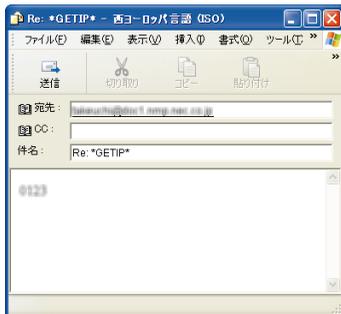


ユーザーアカウントはそのまま

ドット・ゲートサービスを使うときは、外出中に家族などが別のユーザーアカウントでログオンしないようにしてください。外出前に設定したユーザーアカウント以外のユーザーアカウントでログオンすると、ドット・ゲートサービスが利用できなくなります。

ドット・ゲートサービスを利用する（外出後）

いよいよ外出先でドット・ゲートサービスを利用しよう。外出先では設定は不要。パソコン、携帯電話、PDA、いろんな方法でドット・ゲートサービスを活用して！

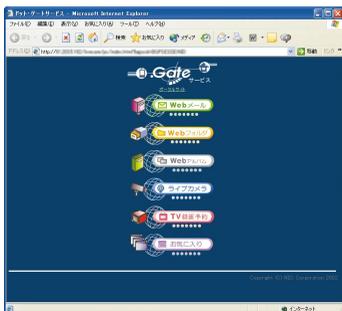


「ドット・ゲートサービスを利用する（外出前）」の手順4で送ったメール（「*GETIP*」という名前の、本文に何も書かれていないメール）に、手順3で設定したパスワードを書いたメールを返信。



【メール返信の注意】

ドット・ゲートサービスにメールを返信するとき、メールの本文に書くのはパスワードだけ。署名などが自動的に入る設定になっているときは、署名部分を削除してパスワードだけを送れば大丈夫。



ドット・ゲートサービスを使おう！

しばらくすると、家のパソコンから、接続先のIPアドレスが書かれたメールが届く。そこにアクセスして、IDとパスワードを入力すれば、「Internet Explorer」の画面からドット・ゲートサービスが操作できる！ドット・ゲートサービスのいろいろな機能を使ってみよう。



こんなことも

01

もっと簡単、安全にアクセスするには

BIGLOBEの「BroadPass」サービスを併用すれば、自宅のパソコンにセキュアにアクセスできる。「BroadPass」webサイトからログインすれば、簡単に自宅のパソコンにつながります。

<http://broadpass.biglobe.ne.jp/>



もっと詳しく

ドット・ゲートサービスについて

「スタート」-「すべてのプログラム」-「ドット・ゲートサービス」-「Webサーバー導入ガイド」

「スタート」-「すべてのプログラム」-「ドット・ゲートサービス」-「はじめにお読みください」

これで備えるインターネット

ニュースなどで最近よく耳にするコンピュータウイルス。インターネットを使っていればまったくの無関係ではいられない。自分は大丈夫、なんて思わずにしっかり対策を。こうしたトラブルは、注意していれば大抵のことは防げるもの。万が一のトラブルに備えるために、安全にインターネットを楽しむための知識を身につけよう。

Let's Challenge!

インターネット、こんなトラブル

インターネットをしていると遭遇しがちなトラブルと、その対策をご紹介します。正しい知識を身につけて未然にトラブルを防ごう。思い当たることがあったらすぐに対策を。

コンピュータウイルス

ウイルスというのは、パソコンを壊してしまったり、誤作動させたりするプログラムのこと。最近では、パソコンに登録してあるメールアドレスに勝手にウイルスの入ったメールを送ったり、有料のホームページなどに勝手に接続したりするウイルスもある。

メールの添付ファイルやソフトのダウンロードで知らないうちにウイルスに感染することが多い。いったんウイルスに感染してしまうと、自分だけでなく、まわりの人にまで迷惑をかけてしまうことがあるので、しっかり対策しよう。

対策

- ・ウイルス対策ソフト「Norton AntiVirus」で、ウイルスに感染していないか定期的にチェックする
- ・添付ファイル付きのメールは、添付ファイルがあるとメールに書かれていないときは開かない
- ・差出人のわからないメールは、読まずに削除する
- ・信用できないホームページは開かない





[ウイルス対策は常に最新に]

このパソコンでは、はじめて「Norton AntiVirus」を起動した日から90日間は、無料で「Norton AntiVirus」の更新サービスを受けられる。期間中は、「LiveUpdate機能」を使って、「ウイルス定義ファイル」を最新のものに更新できるので、新種のウイルスに対応するために、必ず更新するように心がけよう。期間終了後も続けて利用したい場合は、「Norton AntiVirus ヘルプ」を見て、手続きをしよう。

パソコンへの不正侵入

インターネットにパソコンをつないでいるときは、注意が必要。不正な手段を使って、あなたのパソコンの中をのぞいたり、データを改ざんされたりしないように気をつけよう。特に、常時接続でインターネットをしている人は要注意。

対策

- ・「PCGATE Personal」で不正侵入を監視
「PCGATE Personal」を使えば、常にインターネットからのアクセスを監視するので、不正な侵入の多くを防ぐことができる。
- ・別売のルータなどで、不正侵入を防ぐ
別売のルータを使うと、インターネットからパソコンを見えにくくすることができるので、不正な侵入がしにくくなる。また、複数のパソコンを使う場合には、パソコンごとに個別の設定ができたりと、さまざまなセキュリティ対策を設定することができる。



[自分にあったセキュリティ対策をしよう]

「PCGATE Personal」でセキュリティ対策をしていると、ソフトによっては一部の機能が使えなくなってしまうことも。ソフトごとに設定が必要な場合があるので、「PCGATE Personal」の設定を変更してみよう。

購入時の設定では、ネットワーク内にある他のパソコンからもアクセスできない設定になっているので必要に応じて設定しておく。

迷惑メール、ウイルスつきメール

電子メールを使っていると、突然知らない人からメールが来たり、勧誘やセールスのメールが来ることも。必要なければ、無視してそのまま削除してしまえば済むけれど、あまりにたくさんのメールが来ると迷惑。他にも、いたずらメールやチェーンメール、コンピュータウイルスの付いたメール、わざと大量のメールを送ったり、巨大な添付ファイルを送ってメールを使えなくしてしまう人も。

対策

- ・インターネットなどで、むやみにメールアドレスを公開しない
- ・いたずらメールやチェーンメールには反応しないで無視
- ・解決しないときは、プロバイダなどに相談する



【いろいろなウイルス対策サービス】

プロバイダによっては、ウイルスのチェックをしてからメールを受信できるサービスをしていることも。いろいろなウイルス対策サービスを調べてみよう。

個人情報の情報の流出

インターネット上でも、新聞や雑誌にのっているのと同じようなアンケートや懸賞などがよく行われている。自分の部屋のパソコンで応募できるから、気軽に参加できるけれど、ちょっと気をつけて。

アンケート情報などから、住所や電話番号、メールアドレスが漏れて、ダイレクトメールなどが来ることがある。アンケート主催者には悪意が無くても、別の人がインターネット上の情報を不正に入手して悪用されるケースも。

特に、クレジットカード番号の扱いには細心の注意が必要。インターネットでは、普段の生活以上に個人情報の管理に気を使うようにしよう。

対策

- ・信用できるホームページ以外では、個人情報を入力しない
- ・ホームページに、セキュリティを保護する機能がついているときは、必ず使う



もっと詳しく

コンピュータウイルスについて

『困ったときのQ & A』

 『ばそガイド』- 「ウイルスとトラブルの予防」

DVDステーションの「ホップ編 コンピュータウイルスって何？」

「Norton AntiVirus」について

 『ばそガイド』- 「アプリケーションの紹介と説明」- 「50音別目次」

「PCGATE Personal」について

 『ばそガイド』- 「アプリケーションの紹介と説明」- 「50音別目次」

こ な こ も

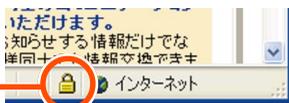
01

セキュリティの警告と表示される



インターネットでのショッピングも当たり前になってきたこのごろ。品物を選んで、さて申し込みをしようとボタンをクリックしたら、「セキュリティの警告」なんて画面が出てびっくり。でも、この場合は特に心配することはない。これはセキュリティで保護されたホームページに移動します、ということなので、そのまま「OK」をクリックして次のページに移動しよう。

セキュリティで保護されたページでは、入力した個人情報（名前や住所、クレジットカードの番号など）を暗号化して、他人に見られることなく送信できる。画面の右下にカギのマーク(🔒)が出ていれば安心。



02

パスワードの自動入力（オートコンプリート）



ホームページによっては、パスワードを入力すると会員だけのページを見られるものがある。このとき、パスワードを Windows に記憶するかどうかを確認する画面が出ることもあるので「はい」をクリックすると、次回から同じページを開くときにパスワードを入力する必要がなくなる。パスワードや名前などを記憶してくれるのが「オートコンプリート機能」。毎回入力するのがめんどろ、という人はこの「オートコンプリート機能」を使ってみよう。



【 パソコンを他の人と共有している場合は注意！ 】

自分以外の方が同じパソコンを使ったりする場合は注意が必要。オートコンプリート機能で記憶したパスワードやIDは、入力したパソコンに記憶されるので、同じパソコンを使えば、自分以外の方もオートコンプリートでかんたんにパスワード入力できてしまい、勝手にホームページの内容を見られたり、悪用される危険性も。

3 もっと広がる パソコン生活

パソコンでできることはまだまだたくさんある！
ここでは、パソコンをさらに活用する方法や、
パソコン情報の入手方法をご紹介します。
パソコンの楽しみがさらに広がります。



新しいパソコンを買ったときは

今は、家族みんなで1台のパソコンを使っているけど、これからは「お父さんのパソコン」「子供達のパソコン」とパソコンが増えるかも。そんなとき、どうしたら便利に使えるの？



準備するもの

このパソコンに入っているもの
・「ホームネット簡単設定ツール」

別に用意するもの

- ・使っているインターネット回線に合ったルータ
- ・LANケーブル（有線LANでつなぐ場合）
- ・ワイヤレスLANアダプタなど（ワイヤレスLANでつなぐ場合）

Let's Challenge!

ホームネットワークでできること

家族でインターネット接続を共有

一人1台パソコンを持っている、なんてこともそう珍しくないこの頃。「誰かがインターネットをしていると、他の人が使えない」なんて困りもの。そんなときは、パソコンを「ルータ」につないで解決。ルータを使うと、みんなで同時にインターネットに接続できる。ルータを用意して、インターネットを快適に楽しもう。



このルータが、外のインターネットと家の中のパソコンをつなぐ窓口になる。ルータがあれば、電話回線のモジュージャックが一つしかなくても大丈夫。もちろん誰かがインターネットしている間に、普通の電話やFAXも使える。

全員で同時にインターネットできるのはいいけれど、1階のルータから2階のパソコンまでケーブルをひっぱるのがわずらわしい...という場合は、ワイヤレスでつなげばケーブル不要。

ケーブルの代わりに電波でつなぐから、家中どこからでもインターネットが楽しめる。モジュージャックがない部屋でもOK。

ワイヤレスでつなぎたい! という方は、ルータを買うときにワイヤレスLAN機能を持つものを選んで。

また、ワイヤレスでつなぐ場合は、パソコン側にUSB接続またはPCカード型などのワイヤレスLANアダプタをつける必要がある。



[インターネット共有]

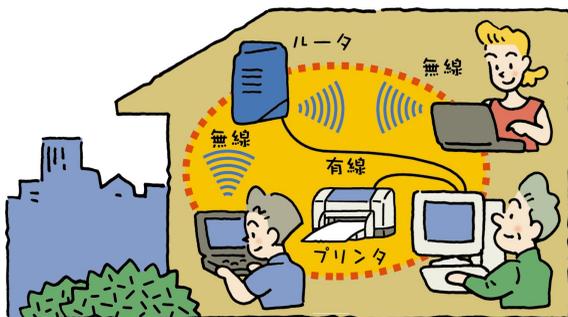
インターネット接続を共有するには、ISDNやADSL、CATV、FTTHなどで接続する必要がある。ルータも各回線に対応したものが必要なので、買うときはお店の人に相談しよう。

ホームネットワークでデータやプリンタを共有

ルータでパソコン同士をつないでLANの設定をすると、インターネットだけでなく、パソコンの中のデータも共有できる。デジカメやデジタルビデオカメラの大きなデータも、CD-Rなどを使わずにやりとりできて便利。

さらに、プリンタが1台しかなくても全員のパソコンから印刷できる。

パソコンが増えたら、ホームネットワークは必需品！



Let's Challenge!

「ホームネット簡単設定ツール」で設定しよう

さっそく、ホームネットワークを作ってみよう。

このパソコンには、詳しい知識がなくても画面の説明を見ながら操作をするだけでホームネットワークを作れるソフト「ホームネット簡単設定ツール」が入っている(「ホームネット簡単設定ツール」の利用にはADSLによるインターネット接続が必要です)。

1



「ソフトナビゲーター」-「インターネット」-「名前で選ぶ」-「ホームネット簡単設定ツール」をクリックして、「ホームネット簡単設定ツール」を起動。

3

もっと広がるパソコン生活

2



まずは説明から

まずは、「はじめにお読みください ホームネットのはなし」をクリック。

をクリックしながら、ホームネットワークの説明を読もう。下線の引いてある専門用語は、マウスポインタを用語に合わせると説明が表示されるので心配無用。

3



説明を全部読み終わると、「メニュー」の画面に戻るので、「はじめてホームネットをつくる」をクリック。

4



説明を見ながら設定

あとは、画面の説明を読みながら必要な内容を入力していくと、自動的にホームネットワークが完成！



【ホームネットワークの注意】

- 「PCGATE Personal」の設定
「PCGATE Personal」は、購入時の状態では、他のパソコンからアクセスできない設定になっているので、ホームネットワークを使うときには設定の変更を忘れずに。
- 再起動したときは
「ホームネット簡単設定ツール」を使っていると、自動的にパソコンが再起動することがある。あわてないで、画面の説明を読みながら操作すればOK。
ユーザーアカウントがいくつかある場合は、再起動したときにそれまで操作していた人のユーザーアカウントで起動して。



次のステップ

プリンタを共有

プリンタを共有するのは、ひとまずホームネットワークの設定が終わってから。

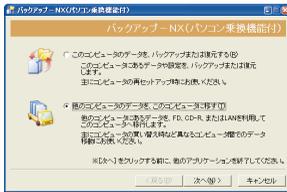
「ホームネット簡単設定ツール」の「ホームネットにプリンタを追加する」をクリックして設定して。



こんなことも

01

新しいパソコンにデータを移す



新しいパソコンを買ったけど、今まで作ったファイルや、メールのデータ、「Internet Explorer」のお気に入りとかはみんな古い方のパソコンに入っている。これって、新しいパソコンに移せないの？

そんなときは、「バックアップ-NX」を使って移動しよう。パソコンに複数のユーザーを設定しているときは、ユーザーごとに移動が必要なので注意して。



もっと詳しく

LAN コネクタについて

『パソコン機能ガイド』

「バックアップ-NX」について

『ばそガイド』 - 「アプリケーションの紹介と説明」 - 「50音別目次」

3

もっと広がるパソコン生活

パソコンでテレビを録画

今や、テレビもパソコンで見る時代。パソコンとテレビの組み合わせで、編集やDVD作成など、今までにないいろいろな使い方ができるように。テレビの新しい楽しみ方を試してみよう。



準備するもの

- パソコンに入っているもの
 - ・「SmartVision」
TVモデルのみ
- 別に用意するもの
 - ・USB接続TVキャプチャーユニット(TVモデル以外の場合)

Let's Challenge!

パソコンとテレビでできること

TVモデルに入っている「SmartVision」でテレビ番組を見たり、録画をしたり。テレビを見ているときに、肝心のシーンを見逃して後悔、なんて経験は誰でもあるもの。でも、これからは大丈夫。「SmartVision」で見ている番組は、録画していなくても一時停止や巻き戻しができる！

もちろん、録画予約だってOK。画面の番組表から番組を選んで予約するから、普通のビデオデッキよりも操作が簡単。



SmartVision



SmartVision テレビ番組表

こんなことも

01

DVDプレーヤーで再生



録画した番組を「VideoStudio」で編集して、お気に入りのシーンだけを集めたマイベストの作成も。

さらに、DVD-RAM/R/RWドライブを搭載した機種では、録画した番組をDVD MovieWriterでDVD-RにDVD-Video形式で保存すれば、市販のほとんどのDVDプレーヤーで再生できるようになる。

他にも、CD-Rに保存してVideoCDにしたりと、楽しみ方はいろいろ。

一部のプレーヤーでは再生できない場合があります。

02

TVモデルじゃなくても

TVモデル以外のパソコンでも、市販のUSB接続TVキャプチャーユニット(PK-VS/AG20URなど)を購入すれば、同じようにテレビの録画が可能。興味を持ったなら、試してみてください。



もっと詳しく

テレビ機能について

『TVモデルガイド』(TVモデルのみ)

DVDステーションの「ジャンプ編 チャレンジ! TV録画ではじまるパソコンAVライフ」

VideoStudio について

「スタート」-「すべてのプログラム」-「Ulead VideoStudio 6」-「ユーザーズガイド」または「VideoStudio」のヘルプ(キーボードの【F1】を押すと表示されます)

「DVD MovieWriter」について

パソコンガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

『TVモデルガイド』(TVモデルのみ)

3

もっと広がるパソコン生活

パソコンで映画を見よう

最近、ビデオショップやレンタルショップにもDVDの映画が増えてきた。専用のDVDプレーヤがなくても、パソコンのDVDドライブと再生ソフトでDVDを楽しめる！



準備するもの

このパソコンに入っているもの
・「WinDVD 4」

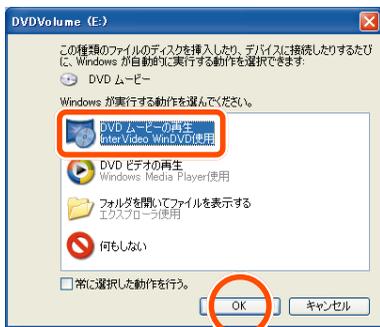
別に用意するもの
・見たいDVD-Video タイトル

1



CD/DVD ドライブに見たいDVD をセット

2



「DVDムービーの再生 InterVideo WinDVD 使用」をクリックして「OK」をクリック。



[自動的に再生をスタート]

「常に変更した動作を行う。」をクリックしてから「OK」をクリックすれば、DVDをセットしたら自動的にDVDの再生がスタートするようになります。



自動的に、DVDの再生がスタート。◀◀や▶▶のボタンを使っているような操作ができる



【リモコンでラクラク操作】

リモコンがセットのモデルでは、巻き戻しや早送りなどの操作がリモコンでできる。普通のビデオ感覚で離れたところから操作できるので便利。



もっと詳しく

「WinDVD 4」について



「ベースガイド」- 「アプリケーションの紹介と説明」- 「50音別目次」

MEMO

MEMO

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1 Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1
Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 6.0 Service Pack 1
Outlook Express	Microsoft® Outlook® Express 6.0
Windows Messenger	Microsoft® Windows® Messenger Version 4.7
i-フィルター	i-フィルター Personal Edition
WinDVD 4	InterVideo® WinDVD® 4 for NEC
オンラインラボ工房	コニカオンラインラボ工房
家庭の医学	時事通信社「家庭の医学」デジタル版
クイズマスター	クイズマスター for Windows
蔵衛門デジブック	蔵衛門9 デジブック for NEC
ケンチャコ大冒険シリーズ	できる学習クラブ ケンチャコ大冒険 ようちえん できる学習クラブ モンモンタウンのケンチャコ大冒険 (小学1年生) できる学習クラブ りゅうぐうドームのケンチャコ大冒険 (小学2年生) できる学習クラブ ビンボン島のケンチャコ大冒険 (小学3年生) できる学習クラブ 天空ランドのケンチャコ大冒険 (小学4年生) できる学習クラブ ハイパースペースのケンチャコ大冒険 (小学5年生) できる学習クラブ オーエドシティのケンチャコ大冒険 (小学6年生) ケンチャコ大冒険 ローマ字キーマスター できる学習クラブ パステルランドのケンチャコ大冒険 (思考能力基礎)
DVD MovieWriter	Ulead® DVD MovieWriter™ for NEC
VideoStudio	Ulead® VideoStudio® 6 SE Basic
PCGATE Personal	PCGATE Personal Ver1.2
ポケットレシビ	お料理マム2 ポケットレシビ
ゼンリン電子地図帳	ゼンリン電子地図帳 Z[zi:]5 for NEC
ホームページミックス	ホームページミックス /R.2
LittleFox	LittleFox バンドル版バージョン 1.0
RecordNow DX	VERITAS RecordNow DX
Norton AntiVirus	Norton AntiVirus™ 2003
LiquidView	LiquidView® Version 2.00N
バックアップ-NX	バックアップ-NX (パソコン乗換機能付)

商標について

Microsoft、MS、Windows、Outlook、Bookshelf、Office ロゴ、Windows Media および Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。画面の使用に際して、米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。

Fresh Voice はエイネット株式会社の登録商標です。

アドレスステーションは、システムポート株式会社の登録商標です。

InterVideo、InterVideo ロゴ、WinDVD は InterVideo, Inc. の登録商標です。

駅すばあと は株式会社ヴァル研究所の登録商標です。

蔵衛門は株式会社トリワークスの登録商標です。

CyberSupport は株式会社ジャストシステムの商標です。

dialpad は、Dialpad Communications の商標です。

てきばき家計簿マム、お料理マム2 ポケットレシビはテクニカルソフト株式会社の商標です。

Ulead、VideoStudio、DVD MovieWriter は、Ulead Systems, Inc. の商標または登録商標です。

筆王は株式会社アイフォーの登録商標です。

Pivot、LiquidView は、Portrait Displays, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

VERITAS RecordNow は、米国 VERITAS Software Corp. の米国における登録商標です。

Symantec、Symantec ロゴは、Symantec Corporation の登録商標であり、各製品名は Symantec Corporation の商標または登録商標です。

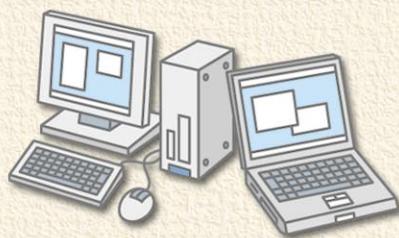
時事通信社「家庭の医学」デジタル版 は、時事通信社の商標です。

BIGLOBE、SmartGallery、SmartVision、PCGATE は、日本電気株式会社の商標または登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしました但、万が一不審な点や誤り、記載漏れなどについてお気づきのことがありましたら、ご購入元、またはNEC121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。ご購入元までご連絡ください。
4. ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。



NEC

初版 2003年1月

NEC

P

853-810601-065-A

Printed in Japan